※令和４年度以降入学生用

学校番号	1202

令和５年度　工業科

教科	工業	科目	（学）木工の実践	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	プリント教材等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

作品製作の目的や課題について考えそれを表現できる力を身につけ、木工に関わる技術・技能を修得する。

２　学習の到達目標

木材の特徴・加工法を理解し、正確な作業に取り組むことができる。
技能習得に向けて、主体的に学習に取り組むことができる。
安全に作業するために、自己で判断することができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	木材の特徴・加工法を理解し、正確に作業できる技能を習得している。安全作業について十分な知識を習得している。	木工の特徴・加工法をみにつけ、実際に作業を行うことができている。作業の危険性を理解したうえで、安全に作業を行うための行動をとることができる。	他者の作業を観察・相互評価また、グループワークなどして、知識・技能の習得・向上をめざして、主体的に学習することができている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	安全作業	安全作業について	a:安全に作業を行う上で、必要となることを理解している。 b:安全に留意した作業を行うことができる。 c:安全に作業を行うために主体的に学習に取り組んでいる。	レポート	レポート	学習態度 レポート
	椅子の製作	木材の特徴・性質 けがき(材料取り) 部品加工(切断等) 工具・機械の名称・役割 操作法 組立て 仕上げ 作品の発表・評価	a:製作課題をつくるための必要な知識・技能を習得している。 b:安全かつ正確な作業を行うことができる。 c:知識・技能の習得・向上をめざして、主体的に学習に取り組んでいる。	作業 レポート 製作課題	作業 レポート 製作課題	取組態度 レポート 製作課題
後期	脚立の製作	木材の特徴・性質 けがき(材料取り) 部品加工(切断等) 工具・機械の名称・役割 操作法 組立て 仕上げ 作品の発表・評価	a:製作課題をつくるための必要な知識・技能を習得している。 b:安全かつ正確な作業を行うことができる。 c:知識・技能の習得・向上をめざして、主体的に学習に取り組んでいる。	作業 レポート 製作課題	作業 レポート 製作課題	取組態度 レポート 製作課題

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度